

奇跡の
ペルー

CREA Traveller

クレア・トラベラー

Winter
2017 No.48
1110yen

天空遺跡マチュピチュから始まる
奇跡のペルー
Perú Espléndido

聖なる北の谷／知られざる黄金のバロック教会群／熱帯の楽園アマゾン

ペルー 黄金ルート大旅行

美食首都リマ

幻想リゾート、パラカス

白亜の都アレキパ

秘境コルカ渓谷

青きティティカカ湖

古都クスコ

モントリオール、トロント、バンクーバー

カナダ三都物語

冬の京都で
美味籠もり

PERÚ Espléndido

人生一度は旅したい恍惚の地

奇跡のペルー

世界を覆わんばかりの暗いニュースを吹き飛ばすような
太陽の眩しい輝きに満ちあふれている。乾いた風が吹く大地には
色鮮やかな花が咲き乱れ、小さいながらもその生命力に圧倒されてしまう。
太陽礼賛の力が成し遂げた偉業の数々も圧巻だ。
ペルーには何があっても搖るぎない強さがあり、その姿が至極ピュアで美しい。
悠遠なる恍惚の地で、これまで経験のない旅になるだろう。



República del Perú

国名：ペルー共和国

首都：リマ

総面積：約129万km²

人口：約3115万人

公用語：スペイン語、ケチュア語、アイマラ語

時差：日本時間-14時間

電話（国番号）：+51

通貨：ソル S/ 1 ≈ ¥ 33 US\$1 ≈ ¥ 113 (2016年11月現在)

ACCESS：成田からアメリカ経由、リマの国際空港まで
約21時間。リマからクスコへは飛行機で約1時間20分。

*掲載された情報は2016年11月現在のものです。

施設・店舗は季節により営業時間が変わるほか、

クリスマスや年末年始、祝日に休業することもあります。



知られざる黄金の教会群

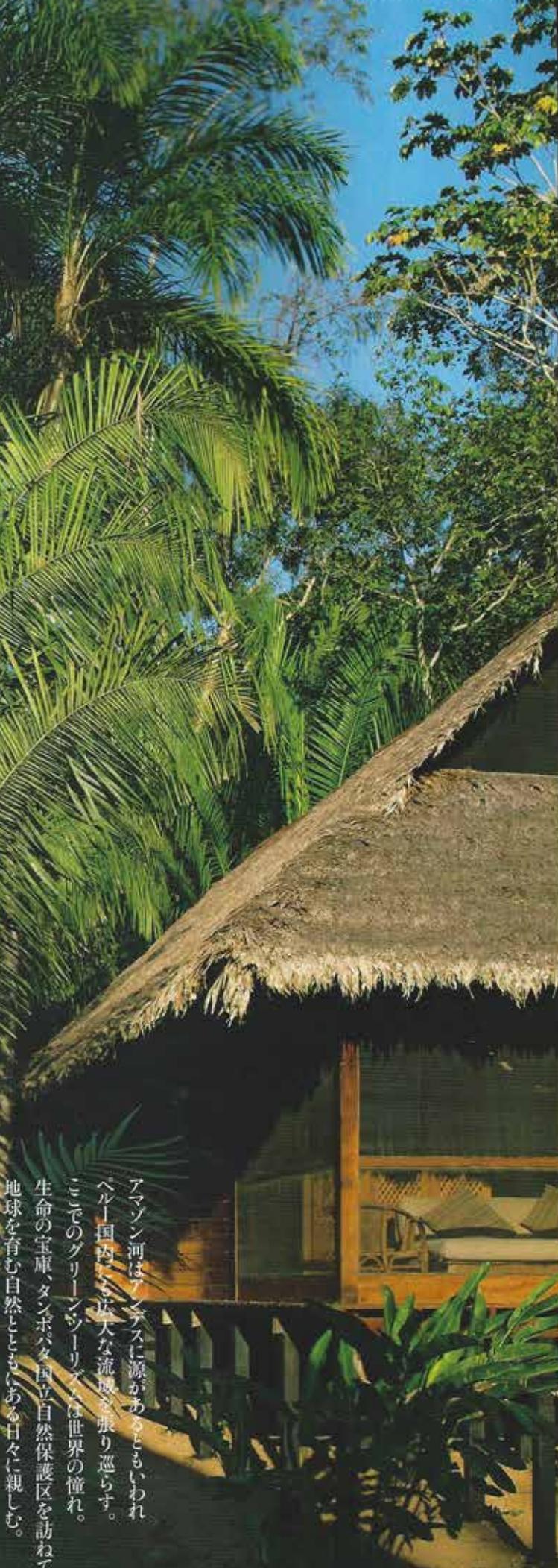
アンデス・バロックの道



熱帯の楽園アマゾン

今も残る原始の姿

アマゾン河はアステスに源があるともいわれ
ペルー国内で最も広大な流域が張り巡らす。
ここでのグリーンツーリズムは世界の憧れ。
生命の宝庫、タンボパバタ国立自然保護区を訪ねて
地球を育む自然とともにある日々に親しむ。





1 热帯の緑に囲まれたスパテラスの正面にはワイナビチュ山。スパメニューからは「インカ・マッサージ」がおすすめ。
2 中庭に面した客室棟。世界遺産エリアのため建築規制があり、建物は往年のクラシカルなイメージを残す。カテゴリーにより、テラス付きの客室も。
3 チェックイン前後にも利用できるシャワー付きのデイルームを開く。
4 客室はコンパクトな設計。



Belmond Sanctuary Lodge

ベルモンド サンクチュアリー・ロッジ

マチュピチュと向かい合う、
天上のヒストリカル・ホテル

遺跡のゲート前に立つマチュピチュのランドマーク。元は考古学者のための施設だったが、政府と企業が協力し、ホテルとしてオープンさせた。観光客に人気のレストランの奥は宿泊客専用エリアとなり、上品で落ち着いた趣。アマゾン由来の蘭が咲き誇る庭の先には、斜面に刻まれた遺跡が浮かぶ。ベッドの上からワイナビチュ山が望める客室も用意。ダイニングのペルー料理は評判が高く、アンデス文化を紹介するアクティビティも興味深い。解放感あるスパテラスでの施術は一生の思い出に。

7.5. Carrera Hiram Bingham,
Pichu, Cusco ☎084-211-038
mond.com/ja/sanctuary-lodge-machu-picchu/
3室 料金／スペリアツインUS\$650～。
クインマウンテンビュー US\$750～
5ヶ月以上前、ハイシーズンは1～2年前に
予約先／www.belmond.com/ja/



5 レストランではアンデス産のフルーツやハーブを使ったジュースを。6 山の光満ちるレストラン。

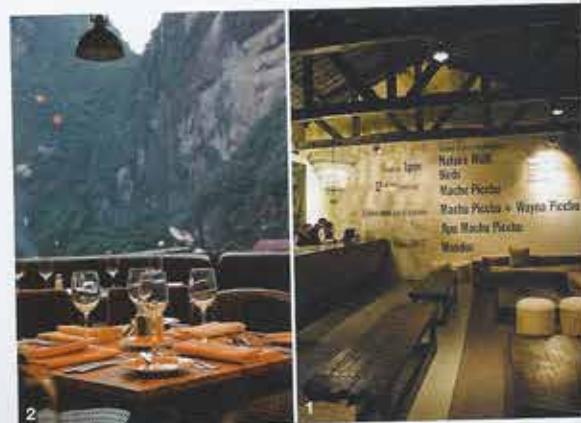


El MaPi

エル・マピ

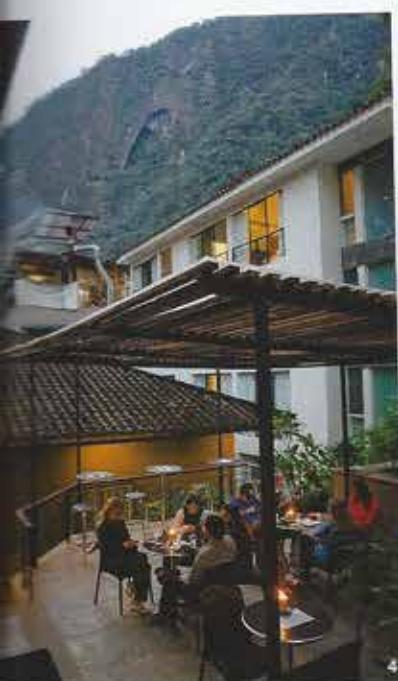
マチュピチュ村に親しみ、
夜明けの遺跡を堪能する

ペルーのホテルグループ「インカテラ」が新しく打ち出したカジュアルラインのホテルで、活気あるメインストリートに立つ。館内では程よくエコスタイルを取り入れる。モダンな建築にはリサイクル素材を活用。客室はミニマムながら、上質の自然派アメニティを備える。レストランでも健康に配慮した料理やオーガニックワインが豊富だ。フレキシブルで快適なホテルは開業以来、幅広い層のファンを増やしてきた。増築を重ねた客室棟は今、村でも最大級。ここを拠点に、朝のマチュピチュへ。



1 ロビーラウンジ。2 レストラン「ラ・カフェテリア」。朝はビュッフェ、夜はアラカルトを供する。3 スイートの客室。スイートではワッフル地のバスローブ、ペルー産ピマコットンのシーツなどを揃える。4 パブリックエリアは各国ゲストの冒険談で賑やか。

DATA Ave Linda Pachacútec 109, Machu Picchu,
Aguas Calientes, Cusco
☎084-211-011 www.elmapihotel.com
客室数／130室
料金／スペリアデラックスUS\$220～。
スイートUS\$275～(朝・夕食を含む)



4



11

13 12

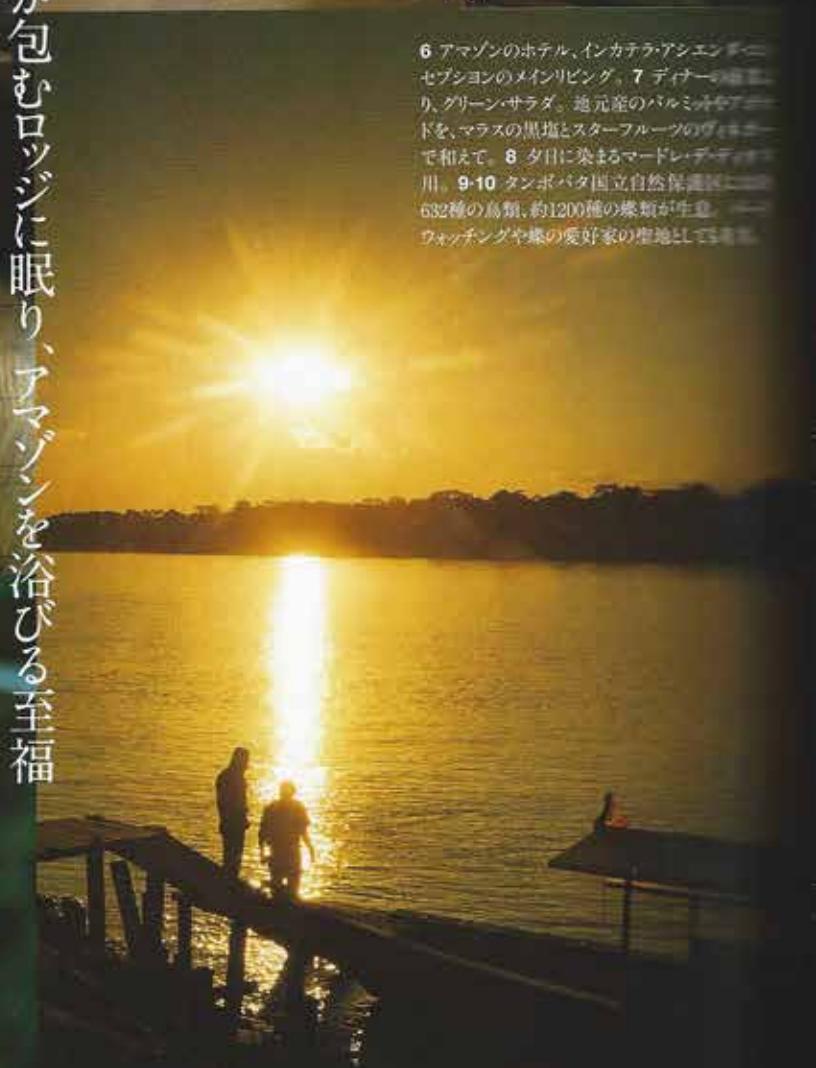


11 一棟建ての客室「カバナ」。12 動物のよう
な姿の熱帯植物も多く見る。13 マードレーディ
オス川で夜のクルーズへ。ワニの一種カイマ
ンやカビバラ親子がお出迎え。14 メイン棟のセ
ラピールーム。シンプルな施設だがトリートメント
は充実。アマゾン流域で万能薬として伝承され
る植物「コバイバ」を使ったトリートメントなどが。



7 6

6 アマゾンのホテル、インカテラ・シンボニ
セブションのメインリビング。7 ディナーの海
老、グリーン・サラダ。地元産のバルミーナアーバ
トを、マラスの黒酢とスターフルーツのヴィネガ
ーで和えて。8 夕日に染まるマードレーディオス
川。9-10 タンボバタ国立自然保護区に
て532種の鳥類、約1200種の蝶類が生息。
ウォッチングや蝶の愛好家の聖地として有名。

8
14 10

生命が脈々と繋がれる濃密な地

眠らない秘境アマゾンで 「原始地球」を旅する

「ペルー・アマゾン」とは少し意外な言葉かもしれない。ペルーは高地のイメージが強いものの、実は高度差に富む。

大きく分けて海岸部「コスタ」、高地「シエラ」、熱帯低地「セルバ」。太平洋に沿って水平に細く延びる国は、天に向けても垂直に展開しているのだ。

アンデス山脈を東に下ればセルバが広がる。それは南米大陸を横断し、大西洋へと注ぐ世界最大級の河川、アマゾンが生み出す熱帯雨林。ラテンアメリカ6カ国に及ぶアマゾン流域の約16パーセントが、ペルー国内にあるという。

アマゾンへの旅は今も、世界の憧れを集めめる。なかでも最近、人気なのがマドレーデ・ディオス県に位置するタンボバタ国立自然保護区。生態系豊かなアマゾン流域の地であり、アクセスが良く、全般の探検を実現してくれる確かなリゾートも開かれている。それではクスコを後にして、空路東、アマゾンへ。

アンデス山脈を越えて
密林が続くセルバの世界へ

飛行機は一気にアンデス山脈を越え、クスコから約1時間でブエルト・マルドナードの空港に降り立った。ここはアマゾンへのゲートウェイとなる街、ボリビアやブラジルとの国境も間近に迫る。日

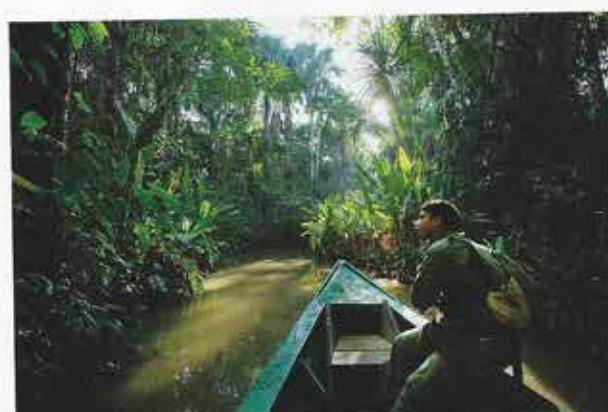
本ナリーブーへのアフターステイは本筋のみ。ナリーブーへのアフターステイは本筋のみ。

ディオス川を上っていく。

この川は支流となるが、どこまでも幅広く、対岸は遠く霞む。見渡す限り大空と森、土色の水、水のボリュームも圧巻だ。川の流れは沸き立ち、

驚れ上がったように見える。計り知れないスケールのなかで、ボートの動きさえ実感できない。アマゾンの淵みが身に染みてくる。

30分ほど走り、滞在する「インカテラ・アシェンダ・コンセプション」に到着。2012年、リゾートはペルーのグリーン・シリーズの魅力を極めるポイントになり、濃密な息吹を発する自然と向かい合う。



サンバル湖へと通じる水路を小さなボートで進む。ここでもモーター禁止のため、動力はスタッフによる手漕ぎのみ。湖周辺は希少な野生カワウソの生息地として保護されている。水辺には一族揃って朝を過ごすカワウソの群れがあちこちに。

「カバナ」と呼ばれる高床式のロッジ19棟を配置。カバナは全体が森に浮かぶテラスのようで、エコ・ラグジュアリーなデザイン。室内には電化製品を置かず、窓にはネットのみを張り、森との一体感を体験させる。ベッドの天蓋に架かる蚊帳も飾りではない。「客室でのルール」を読めば、食物は置かない、一人歩きは控え、非常時は笛を吹くように。本物の野生の直中にいることを思い知らされる。

帳も飾りではない。「客室でのルール」を読めば、食物は置かない、一人歩きはのばかりだ。たとえば、最も人気が高いサンバル湖のプログラム。森のトレインを1時間歩き、手漕ぎボートで早朝の湖を眺め、また同じルートに戻る。シンブルな内容だが、余韻は深い。

ルートを導くのは、タンボバタを遊び場として育った地元出身のガイドたち。豊かな自然の営みを知らせ、密林を身近にさせる。指笛を鳴らし、野鳥やサルを招き寄せる様子は感動的だ。静謐な朝のサンバル湖にも気持ちが安らぐ。ボートで進む湿地帯の先、現れる湖は精気を放つ緑に染まり、生命力をみなぎらせる。飛び交う蝶や鳥、カワウソの群れ。密林から立ち上る薄もや。その一つひとつが太陽を受け、光を放っている。

冒険から戻れば、セルバのご馳走を。気軽なオールインクルーシブ制となり、朝と昼はピューフェ、夜にはアラカルトが供される。料理は伝統を生かしたスープ・ペル・ペルビアン。自家農園や生産者から届く野菜、アマゾンならではの魚介やフルーツを使い、味わい深く、軽やかな仕上がり。勢いのあるペルー・ブランドのワインも厳選。食事が終わるころ、リゾートの上には艶やかな星空が。

無垢の自然とリズムを合わせ、熱帯雨林に過ごす日々は心と体を穏やかに甦らせる。アマゾンの歓びは、いつまでも胸

自然が主役のリゾートで
本物のアマゾンに触れる

朝は誰もが、甘やかな熱帯花の香りとホエザルの叫びに目覚める。ホエザルは朝は誰もが、甘やかな熱帯花の香りとホエザルの叫びに目覚める。ホエザルは

朝は誰もが、甘やかな熱帯花の香りとホエザルの叫びに目覚める。ホエザルは

朝は誰もが、甘やかな熱帯花の香りとホエザルの叫びに目覚める。ホエザルは

滞在中はエクスカーションに参加し、リゾートに和む日々を送ることになる。ここではタンボバタ国立自然保護区を巡る13のプログラムを用意し、敷地内に5コースのトレールを敷設。多様なアプローチで密林に親しませる。

環境に配慮し、自然を慈しむエクスカーションは、本当のアマゾンを伝えるものばかりだ。たとえば、最も人気が高いサンバル湖のプログラム。森のトレインを1時間歩き、手漕ぎボートで早朝の湖を眺め、また同じルートに戻る。シン

Inkaterra Hacienda Concepción



インカテラ・アシエンダ・コンセプション

DATA Rio Madre de Dios Km.7, Madre de Dios, Puerto Maldonado ☎082-573-534 www.inkaterra.com 客室数／25室

料金／2泊1名ルームUS\$370～、カバナUS\$422～(最低2泊～) 料料金には空港-ホテル間の送迎、食事、エクスカーションなど含む

ACCESS リマの空港からクスコ経由で約3時間、またはクスコから約1時間でブエルト・マルドナードの空港へ。アマゾン河港まで車で約40分、船に乗り約30分で到着。

